

令和5年6月27日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和5年6月27日（火） 午後3時～午後3時34分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 金沢智也教育長、白鳥樹一郎委員、中村篤委員、細谷真紀子委員、伊藤洋子委員
- 4 出席者 高橋一実教育部長、大沼裕子次長（兼）教育企画課長、横山いずみ教育総務課長、細谷直樹次長（兼）学校教育課長、佐藤哲也社会教育青少年課長、小関仁美少年自然の家所長、阿部宏図書館長、齋藤浩之学校給食センター所長兼栄養管理室長、志済直史商業高等学校事務長、馬場賢総合学習センター所長、工藤茂企画調整部次長（兼）企画調整課長、事務局（教育企画課及び教育総務課職員）

会議次第

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 議 案
議案第27号 山形市少年自然の家運営協議会委員の委嘱について
- 4 報 告 事 項
山形市少年自然の家の新しいあり方の検討について
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
(1) 教育委員会の日程について
(2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

1 開 会 教育長

2 会議録署名委員の指名

教育長…本日の会議録の署名委員は、中村委員にお願いしたい。

3 議 案

教育長…本日の議事に入る前に「会議を公開しないこと」について、お諮りする。

本日の議案第27号「山形市少年自然の家運営協議会委員の委嘱について」は、山形市教育委員会会議規則第7条第1項第2号（附属機関の構成員の委嘱若しくは解嘱又は任免に関する事項）に該当する案件であることから、「会議を公開しない」こととして審議してよろしいか。

（全委員、異議なし。）

教育長…それでは、議案第27号については「会議を公開しない」こととして審議し、その会議録等についても非公開とする。

<以下、非公開>

<非公開解除 以下公開>

4 報告事項

教育長…それでは報告事項に移る。「山形市少年自然の家の新しいあり方の検討について」説明をお願いします。

<教育企画課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

白鳥委員…野外ステージを含めたひとつひとつの施設の検討について、存在理由などを確認して欲しい。

中村委員…国立教育振興機構所属の方の研修に参加した際、自然体験・宿泊体験は重要なものだという話を聞いた。その話の中で統計を取った際、このような体験は自立心や自

己肯定感の強い子供に育つという結果だった。学校で行う教科学習と違い、リンゴの皮を自分でむくことができるのかなどの経験ができる。便利な時代になったからこそ残していかなければならないのではないかと。時代構造の変化から、一人でキャンプをする、アウトドアが人気であるということも鑑みると、民間の力を借りて、家族や個人でも楽しめる施設に変えていかなければならないのではないかと。

細谷委員…全国的に自然の家のような施設が廃止になっている。山形市としては廃止なのか、指定管理者制度にするのかという方向性についても、市場調査の結果を受けてつくっていくものだと思ってよろしいか。

教育企画課長…昨年度山形市を含めて62都市ある中核市にアンケートを行ったところ、7都市については回答なしであるが、6都市は廃止を決断したという結果だった。他にも見直しを検討している都市もあった。山形市少年自然の家では、施設の老朽化・利用者の減少という課題に直面している。これに対して検討を行い、持続可能な運営をしようと考えている。具体的な内容については、サウンディング型市場調査を含めた意見を頂きながら今後検討していく。

細谷委員…白鳥委員、中村委員の要望も踏まえて考えると、生徒たちには利益のある施設として、民間が運営にあたってとしても生徒が使いやすいような環境を整えていかなければならないのではないかと。このまま方向性がない状態でサウンディング型市場調査をしたときに、民間運営でうまくいっているようなところのようにどんどん話が進んで、児童生徒の体験学習という面が損なわれてしまわないかという心配がある。市場調査の際には、何らかのモデルケースを提示しながらより様々な声を幅広く声を聞いて頂きたいと思う。

教育部長…サウンディング型市場調査については、民間からの視点でどのような利活用策や、運営方策がありえるのかということ幅広く聞きたい。山形市ではこうするがどう思うか、という視点ではなく、必要な材料を提供して意見を聞き、それを参考に検討していきたい。市としては、コンセプトとして「これまで少年自然の家が主に担ってきた学校教育を支援するために不可欠な機能を生かしながら、民間活力の活用等により、利用者層の拡大を実現し、新たなニーズの創出など地域活性化にも資する形で、施設の有効利用と持続可能な運営等を行っていく。」という方向性を持っている。しかし、民間企業からどのような意見を頂戴するかで検討は変わっていくと思う。教育施設として、児童生徒の成長や思い出作りに大きな貢献をしている。中村委員からお話があったように、体験の大切さについては身に染みて分かっているつもりだ。また、いろんな方から意見を聞いても、あらゆる場面で教育機能を残してほしいという意見をいただく。施設の方向性としては定まっていないが、教育機能については担保していかなければならないと教育委員会では考えている。

細谷委員…サウンディング型市場調査の範囲についてお伺いしたい。少年自然の家一体の森林部分の提案という認識でよいか。

教育企画課長…基本的には少年自然の家の施設全体を想定している。地域の周辺施設との連携も含めながら、サウンディング型市場調査を行っていきたいと考えている。

細谷委員…近くに旧双葉小学校があるため、今回の民間の利活用に含めることができると考えたところである。

教育長…他に意見や質問はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 その他

教育長…委員よりその他意見や質問等はないか。

白鳥委員…福岡県内の学校で硫化水素を作る実験している際、10人程度が救急搬送される事故があった。新聞で有識者の意見を確認したところ、驚きや感動を伴うことで理科への関心を高める要素がある、硫化水素の臭いを体験しておくことで実際に自分がその場面にいたときに命を守る行動につながるというものがあった。一方で、安全性について担保が必要なのではないかと考えられる。そこで2点伺いたい。1点目にこのような実験は山形市立中学校ではどんなことに気をつけて行っているか。2点目に、山形市教育委員会として安全確保についてどんな指導をしているか伺いたい。

学校教育課長…硫化水素を扱う実験も含んだ理科の実験について、常時換気を行うこと、分量の間違えがないように何度も確認をすることを指導している。また、理科主任研修会の中では、実験関連の事故が多いことを話題にし、各学校の取り組み状況を共有している。また、以前は試験管を用いて実験を行っていたが、現在は点眼液を入れる容器で実験を行い、実験中、薬品を入れすぎることの防いでいる。以上のように安全には十分注意して実験を行っている。

白鳥委員…実験だけではなく、その他の事故防止関係についてもお願いしたいと思う。

伊藤委員…山形市内小中学校の不登校児童生徒が利用する教室について、冷房施設がないという声が聞こえてくる。市として何かお考えがあれば伺いたい。

教育企画課長…普通教室についてはエアコンの設置があり、特別教室や相談室については一部未設置であることは把握している。ただ今のご意見も踏まえて今後検討していきたい。

教育長…その他教育委員より意見や質問はあるか。

教育長…事務局よりその他報告等はないか。

<事務局より「なし」の声>

7 日程等

8 閉会 教育長